

図書館員のブレイクタイム

こんな本を読んできました

タイトル 狐には向かない職業
著者 ジュノー・ブラック
翻訳 田辺 千幸
出版 早川書房



森の動物が暮らす平和な村で殺人事件が起き、狐の記者が事件を追っていく謎解きミステリです。登場人物が全員動物ということもありシリアスなのにどこかほのぼのさも感じられ、架空の物語が身近に起こっているような不思議な世界観に引き込まれていきます。

ミステリ好きな人だけでなく、動物好きな人にもおすすめです。噂好きのハチドリ、中華料理店を営むパンダ、小悪党のアライグマなど個性豊かな動物たちが沢山出てきます。私のお気に入りのキャラはカラスの書店員レノーアです。頭が良く冷静なのですが、驚いたときに思わず「カー」と鳴いてしまうという可愛いギャップがあり好きです。

ぜひあなたのお気に入りのキャラを見つけてみてください。

呉市と関わりのある作家や事柄の 所蔵資料を紹介します。



郷土資料

タイトル 顔ハメ百景 広島【びしばし死闘篇】
著者 塩谷 朋之
発行 阿佐ヶ谷書院

この本は、顔出し看板ニストを名乗る作者が、広島63カ所の顔ハメ看板に顔をはめた写真とともに、イラストのモチーフ、地域の特産品、特色など一つ一つ紹介している本です。ユーモア溢れるコメントに作者の看板愛を感じます。

私のがはまってみたい！と思ったユニークな看板は、顔を逆さにはめることができる看板です。あごが上、頭が下の逆さにはまってこそ意味がある構図を考えた発案者に拍手！看板の裏には逆さにはまるための工夫もあります。

今まで看板に顔をはめたことがない人でも、次に見かけたらはまってみようかな？と思える楽しい本です。呉市で紹介されている6枚がどこにあるか思い浮かぶでしょうか。看板を探しながら、呉、そして広島の魅力を再発見しませんか。

絵本会のご案内

【開催場所】 中央図書館 おはなしコーナー

【プーさんのえほんかい(中央図書館)】

○4月10日(水) 10:30~11:00 ○4月27日(土) 15:00~15:40
○5月25日(土) 15:00~15:40
○6月12日(水) 10:30~11:00 ○6月22日(土) 15:00~15:40
○7月27日(土) 15:00~15:40

【プーさんのはじめましてのえほんかい(中央図書館)】 10:30~11:00

○5月13日(月)・20日(月)・27日(月)
(0歳~2歳を対象とした絵本会です。赤ちゃんも言葉のリズムに合わせて反応してくれます。)

【プーさんのいろいろえほんかい(中央図書館)】 時間10:30~11:00

○7月28日(日)・29日(月)・30日(火)・31日(水)
○8月2日(金)・3日(土)・4日(日)・5日(月)・6日(火)・7日(水)
(同じテーマでも、いろいろな絵本の世界があります。いろいろ楽しんでね。)



絵本会こちらからログイン→

